

森議員 みなさん、おはようございます。通告していました2点について質問します。

「取り組みたい施策について」、平成30年4月の牟岐町長選挙、杵富町長が立候補時に、牟岐町が抱える課題として、「海部郡衛生処理事務組合ゴミ処理施設の改築問題」「検討委員会から答申が出ている役場庁舎の移転」「健康管理センター（旧鬼が岩屋温泉）等の町有財産の整理」「少子高齢化対策」「農林水産業・商工業の振興」「基金も少なく財政力も弱いため行財政改革し、事務事業の見直しが必要である」と、名言されていました。その中でも、老朽が深刻化していた「ゴミ処理施設の改築問題」と「役場庁舎の移転」は町が抱える喫緊の課題として広く認知されていたかと思いますが、海部郡の長年の懸案事項でありました、海部郡衛生処理事務組合のゴミ処理施設「海部美化センター」の改築につきましては、地域の方のご理解を得て3町長で話し合い、海部郡衛生処理事務組合の全員協議会を開催するなどして協議を重ねた結果、現在は現地での建て替えが順調に進んでいます。また、役場庁舎の移転につきましても、令和4年3月議会の当初予算に、土地鑑定手数料、地質調査・地質解析業務の予算を計上し、令和4年6月議会の行政報告で、庁舎移転をスムーズかつ適切に進めていくため、役場庁舎移転プロジェクトチームを立ち上げ事業を進めており、令和4年9月議会の行政報告では、牟岐町新庁舎建設基本策定業務を指名型プロポーザル方式により業務発注するとのことでした。そして12月の行政報告では、新庁舎の建設予定地は山田地区の約1万㎡の敷地を予定しており、高台移転の必要がある海部消防組合本部並びに牟岐出張所を同敷地内への建設も基本計画に盛り込み、策定を進めているとの報告がありました。以上のことから杵富町長の所信通り、移転に向けて確実に順調に進んでいると思っています。さらには、健康管理センター（旧鬼が岩屋温泉）の町有財産の整理も、売却が終わっており、これらの件については、みなさん、ご存じのとおりです。最近の懸案であった、おひさまスクールの旧牟岐小学校から市宇ヶ丘学園への移転につきましても、令和4年6月議会の行政報告で、「ファミリーサポートセンター、おひさまスクールの移転先として新たに建築する、市宇ヶ丘学園交流センターの設計業務と地質調査業務を発注しています」との報告があり、その後、12月の行政報告では、同月5日に入札が終わり、工事完了が令和5年の夏頃とのことでした。杵富町長就任から3年半ほどで、これらの課題解決に向けて大きく前進してまいりましたが、残る高齢化対策や農林水産業・商工業の振興、財政の見直しについては、この任期の間、具体的にどのような形で取り組んできたのか、その成果をお答えください。また、立候補時に取り組みたい施策として打ち立てていた、「安全で安心できるまちづくり」「地域特性を活かした活力ある産業づ

くり」「少子高齢化社会に対応した保険、医療、福祉づくり」「便利で安全な基盤づくり」についても、どのような形で取り組んできたのか、先ほどの質問と合わせまして、その成果をお答えください。次に、「出馬に関して」お伺いします。町長就任2年目には、新型コロナウイルス感染症という、未知のウイルスの出現により、大変難しい場面もあったかと思えます。そうした中でも、県と協力しコロナ対策を行い、町では大きな問題を生むこともなく、町民のみなさんから良い評価をされていると感じています。しかしながら、今後も引き続き取り組まなければならない課題は山積しており、ごみ処理施設の建て替えも、庁舎の移転や消防組合の移転についても進みだしたところです。そこで、様々な課題解決に向け、大事な時代を迎え、来春に任期満了に伴う町長選挙がありますが、今後も牟岐町の舵取り役として、その重責を担っていく気持ちがあるのかお答えください。以上の件、よろしくお願ひします。

一山議長 枳富町長。

(枳富町長 登壇)

枳富町長 みなさん、おはようございます。森議員ご質問の、取り組みたい政策につきまして、お答えします。牟岐町が抱える課題としての残りの少子高齢化対策、農林水産業、商工業の振興、財政の見直しの成果のご質問ですが、主なものとして、少子高齢化対策は、令和3年4月より牟岐町子育て包括支援センター「むぎ子育て応援室むぎゅっと」を開設。妊娠期から子育て期への総合的な窓口となり、相談支援や関係機関との連絡調整を行い、より充実したサポートを行っています。また、高齢者の健康寿命延伸のために、様々な取り組みを行っています。今年度から貯筋体操や脳トレ体操など、回数を増やし実施しています。また、老人会や社協、各事業所等のご協力もいただきながら、高齢者の生きがいと健康づくりにも取り組んでいます。皆様が住み慣れた牟岐町で人生の最期まで自分らしく生活できるよう、今後も取り組みを実施していきます。次に、農林水産業・商工業の振興ですが、水産資源栽培センターを活用して、県内大学とヒトエグサの共同研究を進めており、今後開発が進むことに期待しています。また、県内大学・JAと連携し、もち麦・実生ゆずなどを活用した特産品の開発をしていただきました。南阿波よくばり体験協議会を統合した四国の右下観光局の設立により、県南の観光の促進を図っています。コロナ対応として町内事業者に向け町独自の感染拡大防止支援事業

を実施し、早期の感染予防対策につながったのではないかと考えています。また、消費喚起のため牟岐町内で使用できる牟岐応援事業によりチケットを配布。また、スタンプラリーを実施しています。物価高騰対応としてプレミアム商品券事業を実施しました。モラスコむぎを人の流れを呼び込むためワーケーションの場としてリノベーションを行っています。次に、財政の見直しにつきましては、基金ですが、平成30年度末の残高は、12億5,962万1千円に対しまして、令和3年度末の残高は、14億6,077万5千円となり、2億115万4千円の増加となっています。具体的には、事業見直し・歳出費用の適正化を図り、費用の抑制をすることで、基金の増加につながったと考えます。今後、庁舎移転等の大型事業が続き歳出費用の増大が見込まれることから、さらなる事業の見直しを実施し、費用を抑制し、限られた資源を活用しながら、効果的な行政運営を行っていきたいと思います。次に、4年前にリーフレットに掲げた、取り組みたい政策としての成果ですが、安全で安心できる町づくでは、新庁舎建設のための移転候補地を選定し基本計画を策定中です。防災無線のデジタル化、津波避難マップの更新、古牟岐避難路の修繕、西ノ山避難路の整備、避難誘導灯（LED街灯）の整備、第2分団ポンプ車購入、第1分団・第3分団の小型動力ポンプ付き積載車購入、消防団活動服の更新、消防団員報酬の増額、備蓄倉庫を町民体育館裏、サンライン入り口、海部病院避難広場、八幡神社、大谷避難広場に整備をさせていただいています。地域特性を活かした活力ある産業づくりについては、農林水産業・商工業の振興と同じ内容となります。よろしく申し上げます。少子高齢化対策として、ファミリーサポート・おひさまスクールの移転先として、市宇ヶ丘交流センターの新築工事を発注しています。便利で安全な基盤づくりとして、以前から定期的に行っていますが、先般12月13日にも、徳島県南部自動車道・阿南安芸自動車道の早期整備に向けた提言として、飯泉知事、県議会有志と沿線の市町村長と共に、鈴木財務大臣、斎藤国土交通大臣、金子自民党道路調査会会長に提言をしています。四国東南部の阿南市から高知県安芸市、安芸郡の各市町の首長でも四国地方整備局、中央要望も定期的に活動をしています。牟岐バイパスにつきましても、徳島河川国道事務所、所長、副所長に早期整備の要望しています。現在、牟岐バイパスは、大谷第1トンネルが貫通しました。今後も国、県に高規格道路の早期整備、道路関係予算の満額確保の要望活動を関係市町、徳島、高知両県と共に継続していきたいと思っています。次に、出馬に関して、についてお答えします。議員ご質問のように、また、先のご質問にもありましたが、4年前の町長選挙の時のリーフレットに、牟岐町が抱える課題として載せていました成果としましては、海部郡衛生処理事務組合

ごみ処理施設の改築問題は、現在、取り組みが進みだしたところです。検討委員会から答申が出ている役場庁舎の移転も、取り組みが進みだしています。町有財産の整理につきましては、健康管理センターについては売却ができ、以前より綺麗になり使用していただいているとのことです。加えて、おひさまスクールの移転は、行政報告で述べさせていただきましたとおり、12月5日の入札において請負業者が決定し、これから建設が始まります。また、海部消防組合消防本部、牟岐出張所の浸水区域外への移転も新庁舎と同敷地への建設も新庁舎建設基本計画に盛り込み、牟岐町の防災拠点としての機能を備えた整備を目的として策定を進めており、これからが大事な時期となってくると思います。先のご質問もそうですが、これらは、町民の皆様のご理解や、副町長はじめ、担当課長、町職員の皆様のご尽力の賜物であります。この場をお借りしまして、心から感謝を申し上げる次第です。また、最大の案件であります南海トラフ巨大地震への対応など、今後も取り組まなければならない課題が山積しています。私の残された任期は、4か月余りです。議員ご質問の、令和5年4月の町長選挙に出馬し、今後も牟岐町の舵取り役として、重責を担っていく気持ちがあるのか、についてですが、来春4月の次期町長におきましては、議員の皆様はじめ町民の皆様のご支持が得られるのであれば、取り組み中の重要課題を形にしていくためにも、そして、牟岐町に住んでよかったと思っただけの町づくりに取り組むためにも、引き続き町政を担当させていただきたいと思っています。議員の皆様はじめ町民の皆様の、今後ともより一層のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。以上です。よろしく申し上げます。

一山議長 森議員。

森議員 来春の町長選挙に出馬するということで認識しました。今後も課題解決に向けて、牟岐町の安全安心のまちづくり、そして、また、活気、元気のある牟岐町に全力で取り組んでほしいと思います。以上で質問を終わります。